

特集 北海道 自動車整備士

「収入重視」最多も割合は低下

「職場の雰囲気」や「地元志向」が拡大 自分の時間も大切に

道内整備学校1年生192人 本紙アンケート

労働環境重視の傾向強まる

日刊自動車新聞社北海道支社は、道内の民間自動車整備専門学校4校と北海道が運営する高等技術専門学院自動車整備科5校の1年生(現2年生)を対象に、就職に関するアンケート調査を実施した。就職先を選ぶ際に最も重視するのは「収入面」が最多で、「職場の雰囲気」が続いた。2025年調査と順位に変わりはないが、全体に占める割合は収入面が前年に比べ低下したのに対し、職場の雰囲気は上昇するなど、労働環境を重視する傾向が強まっている。

変動はないが

アンケートは2月に実施し、192人から回答を得た。「就職先に求めるもの・重視すること」の「給料・ボーナスが多

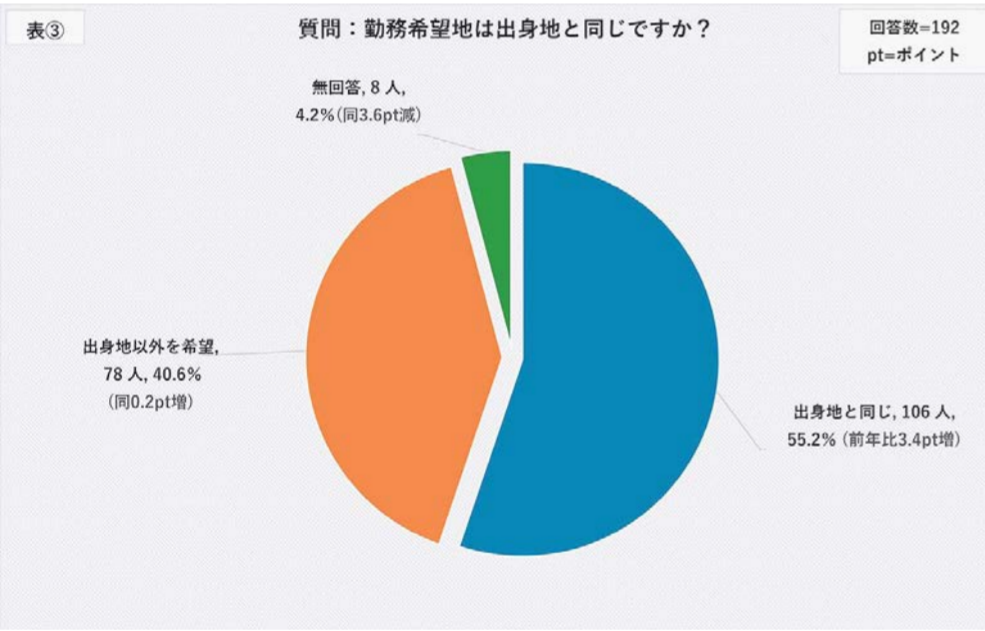
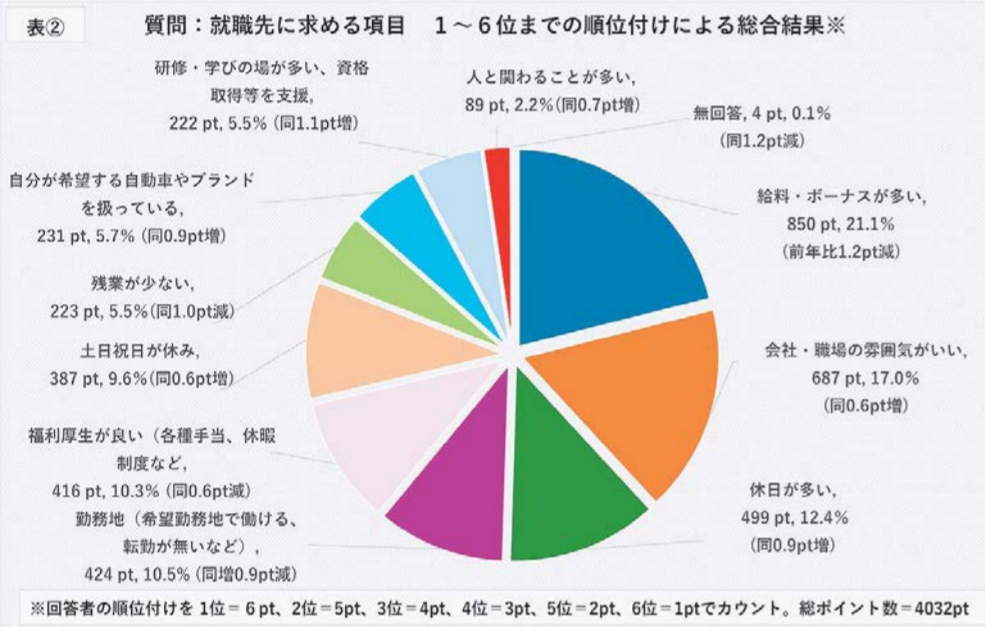
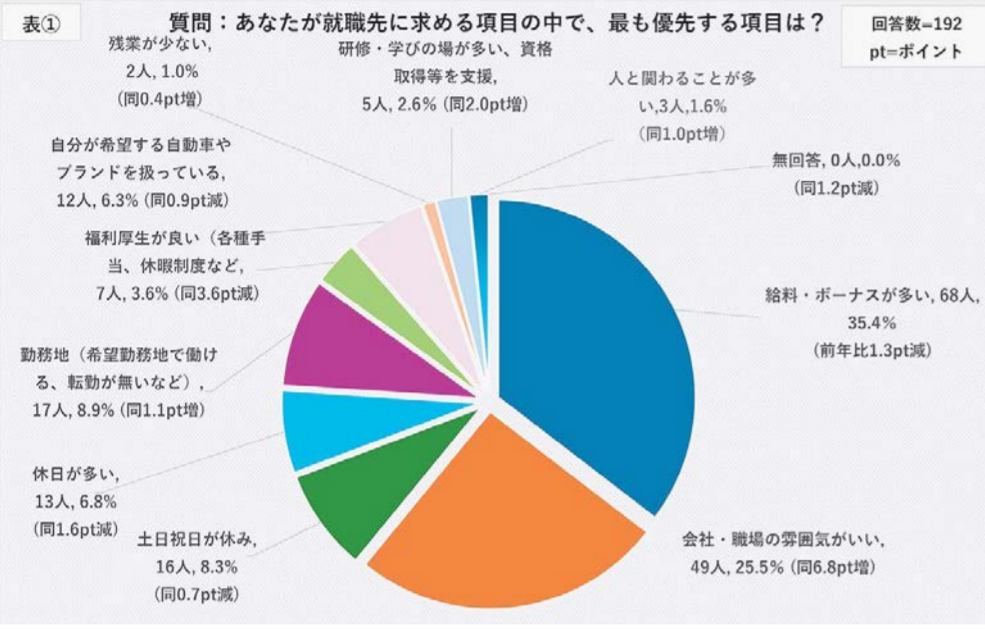
い」は68人で今回も最多だが、割合は35・4%で前年に比べ1・3%低下している。

一方2位の「会社・職場の雰囲気がいい」は49人が選び、割合は6・8%上昇した。「先輩に質問しやすい」「丁寧に教えてくれる」など、働く上で良好な人間関係を求める傾向が強まっている。

拡大

「手に職」大幅拡大

「希望勤務地」(表③)では、「出身地と同じ」が106人、割合は55・2%と最多で、前年に比べ大幅に増加した。前年1位の「自動車が好きだから」は32・8%で2位に付けた。人手不足が続く中で整備士資格が就職に有利に働くと考え、学生が増えたが、車好きを理由に整備士を目指す者も依然多いようだ。



表④ 質問：あなたが就職先として最も希望する業界は？ 回答数=192 pt=ポイント

乗用車ディーラー	113人, 58.9% (前年比1.9pt減)
大型車ディーラー	32人, 16.7% (同3.4pt増)
2輪車ディーラー	4人, 2.1% (同0.9pt増)
公務員	2人, 1.0% (同0.2pt減)
公共交通機関	1人, 0.5% (同0.5pt増)
無回答	0人, 0.0% (同1.2pt減)
その他	12人, 6.3% (同3.3pt増)
エンジニア	4人, 2.1% (同0.9pt減)
産業機械	7人, 3.6% (同1.8pt減)
自動車整備工場	17人, 8.9% (同1.9pt減)

表⑤ 質問：就職希望業界 1～3位までの順位付けによる総合結果※

乗用車ディーラー	444 pt, 38.5% (前年比0.3pt減)
大型車ディーラー	207 pt, 18.0% (同2.2pt増)
2輪車ディーラー	51 pt, 4.4% (同0.5pt減)
公務員	34 pt, 3.0% (同0.9pt減)
公共交通機関	21 pt, 1.8% (同0.9pt増)
無回答	4 pt, 0.3% (同1.2pt減)
その他	49 pt, 4.3% (同1.8pt増)
エンジニア	78 pt, 6.8% (同1.0pt増)
産業機械	58 pt, 5.0% (同0.5pt減)
自動車整備工場	206 pt, 17.9% (同0.5pt減)

未来に羽ばたくカーメカニックスを応援します！

お客様の安心・安全を全力サポート

札幌トヨタ

代表取締役会長兼社長 相茶 省三

本社/札幌市中央区北1条西7丁目3番地8 ☎0120-030040

地域の未来に“ワクドキ”を。

旭川トヨタ

代表取締役社長 西川 弘二

本社/旭川市4条通2丁目 ☎0166-22-6111

釧路トヨタ自動車(株)

代表取締役社長 坂根 篤

本社/釧路市鳥取大通6丁目4番3号 ☎0154-51-3161

未来へ走り出そう、あなたと最高の1台と共に。

函館トヨタ

代表取締役社長 堀田 易

本社/函館市昭和4丁目22番5号 ☎0138-41-6191

ATPグループ株式会社

旭川トヨペット ネットトヨたいせつ

代表取締役社長 遠藤 稜

本社/旭川市神居8条1丁目1番27号 ☎0166-62-5111(代表)

トヨタモビリティ釧路

代表取締役社長 工藤 健雄

本社/釧路市堀川町6番14号 ☎0154-23-2435(代表)

トヨタモビリティ帯広

代表取締役社長 若林 剛

本社/帯広市大通南6丁目17 ☎0155-24-4150

函館トヨペット

代表取締役社長 河村 賢治

本社/函館市石川町169番地35 ☎0138-46-2111

あなたの街で心から愛される車をおとどける

トヨタカーライフ旭川

代表取締役社長 西川 弘二

本社/旭川市忠和5条8丁目 ☎0166-62-3331(代表)

車と向き合い技術を磨く

幼い頃から車が好きで、「将来は車に関わる仕事したい」と自然に整備士の道志した。人と接する仕事よりも、機械に向き合いながら黙々と作業するスタイルが自分に合っていると考え、この職業を選んだという。

就職先を選んだきっかけは、学生時代の実習だった。現場の雰囲気や働き方に触れ、「ここで働きたい」と感じたことが決め手になった。軽自動車からトラックまで幅広い職種を扱っており、多くの経験を積める点にも魅力を感じた。現在は、先輩の指導を受けながらクラッチ交換などの重整備にも挑戦している。「外すことはできて、組み上げるのはまだ難しい」と話すが、「一つ一つ

札幌トヨタ



北海道自動車整備専門学校卒業
中川 健さん

術検定1級を目指し、先輩から信頼される整備士になりたい」と語る。車と向き合いながら技術を磨き続ける日々が、整備士としての成長につながっている。

志高く技術や知識を向上

小さい頃からミニカーで遊び、自然と車好きに。工業高校の先生の勧めもあり整備士を目指した。札幌科学技術専門学校は通学のしやすさとオープンキャンパスでの実体験を踏まえて選んだ。

2023年4月に入社。ホンダ車への強い憧れと「完全週休2日制でプライベートの時間が取りやすい」と実感する。仕事のやりがいについては「難しい作業をミスなく

ホンダカーズ北海道



札幌科学技術専門学校卒業
沼田 涼太さん

休日はいすキーを飲みに出かけ、友人と温泉につかる。お気に入りのリフレッシュ方法だ。

整備学校 O.Bからの声

技術磨き難しい作業安全に

板金・塗装工場で働く父親の影響もあり、小さい頃から「将来は同じ仕事したい」と考えていた。北海道立の工業高校を卒業し、北日本自動車大学で4年間学んだ。

北海道三菱を志望したのは、父親が三菱車ユーザーで、「店舗に行った時にスタッフが明るい接客してくれた」と記憶もあり、好印象を抱いていたから。2017年4月入社で、現在は江別店で勤務する。中堅エンジニアとして点検・整備や車検、重整備まで一通りの仕事を担う。職場は「困った時は先輩に聞きやすく、すぐに問題を解決できる」働きやすい環境だ。

今後の目標は、後輩に適切に指導できるよう、技術面や接客面を磨くこと。難しい作業を安全かつスムーズにできるようにレベルアップを目指す。

北海道三菱



北日本自動車大学卒業
須藤 優太さん

趣味はプロ野球観戦で、北海道日本ハムファイターズのファン。阪神タイガースの藤川球児監督の現役時代の投球を見て野球が好きになった。

「自分なら」常に考え働く

子どもの頃から車が大好きで、手先の器用さもあり整備士を目指した。「企業奨学金のサポートが手厚く、自宅から通える」と日本工学院北海道専門学校に進学し、札幌市内で勤務できるホンダカーズ札幌中央に就職した。

2023年4月入社で最初は新札幌店に配属されたが、同年11月の南インター店立ち上げに合わせて異動した。現在は点検や故障診断、部品の交換を主に担当。自分で診断し、修理した時の達成感が強いと仕事のやりがいを語る。職場は「皆仲が良く、困った時は助け合う。先輩にも相談しやすい」雰囲気だ。

点検で修理内容をユーザーに伝えた時に「ありがとう」と感謝の言葉をかけられることも多い。「この仕事をやっていて良かった」と思う瞬間だ。

今後の目標は一人でも重整備作業を完結させること。「先輩が何をやっているか、自分ならどうするか」を常に考えて働く。

休日は愛車の「フィット」で道内各地をドライブする。姉の影響で始めた華道は月々回稽古に励む。

ホンダカーズ札幌中央



日本工学院北海道専門学校卒業
高橋 佑慈さん

「展示会で作品が評価されるとうれしい」と笑顔を見せる。

未来に羽ばたくカーメカニックスを応援します!

トヨタカーズ道北
代表取締役社長 岡田 和人
本社/旭川市大雪通7丁目506 電話0166-26-2415(代表)

トヨタカーズ苫小牧
代表取締役社長 千葉 孝三
本社/苫小牧市柳町4丁目6番32号 電話0144-55-7211(代表)

トヨタカーズ函館
代表取締役社長 河村 祥史
本社/函館市昭和4丁目36番36号 電話0138-40-2111

NetZ ネットトヨタ札幌
代表取締役社長 鎌田 直之
本社/札幌市東区北25条東1丁目1番38号 電話011-731-4111(代表)

NetZ ネットトヨタ道都
代表取締役社長 内間木 忠行
本社/札幌市中央区宮の森4条1丁目3番1号 電話011-631-3181(代表)

NetZ ネットトヨタ旭川
代表取締役社長 竹川 秀幸
本社/旭川市忠和8条6丁目1番5号 電話0166-61-1212(代表)

NetZ ネットトヨタ帯広
代表取締役社長 原田 照久
本社/帯広市大通南18丁目15番地 電話0155-24-3161(代表)

NetZ ネットトヨタ苫小牧
代表取締役社長 大島 光太郎
本社/苫小牧市新中野町3丁目1番4号 電話0144-34-2121(代表)



整備の技術は一生役立つ

北海道・帯広の地で自動車整備士として働くネットヨタ帯広の三宅健心さん。高校時代、授業で体験したエンジン分解の実習が、整備士を志すきっかけになった。「最初は車に強い興味があったわけではなかったが、エンジンを分解して組み立てる作業が面白かった。仕組みを知るほど、整備の仕事に魅力を感じた。『車の不具合を相談され、原因を見つけて直した時は大きなやりがいを感じる。整備の知識や技術は一生役立つもの』と話す。

ネットヨタ帯広



帯広高等技術専門学院
自動車整備科修了
三宅 健心さん

知識の習得がやりがい

休日には友人と連れ立った温泉巡りで息抜きをしつつ「仕事をしている時が楽しい」と自動車整備士の職務を満喫している。工場には多種多様なモデルが入庫し「搭載するエンジンや技術が異なる点」を業務の魅力として挙げる。使い方を活用期間などでも状態は異なり、自動車を安全、快適に使用してもらえよう業務に

旭川トヨタ



旭川高等技術専門学院
自動車整備科修了
齋藤 大誠さん

やり遂げる達成感が大きい

もともと車と身体を動かすことが好きで、同じ車好きの友人がきっかけで、中高等技術専門学院に進み、2年間整備技術を学んだ。入社後は2025年4月、インターネットショップを経営し、給与面や休日数、福利厚生の充実度など総合的に判断して志望した。本通店に配属後、26年1月にニューロード店に異動となった。現在は車検や法定点検、日常点検、タ

函館トヨタ



函館高等技術専門学院
自動車整備科修了
吉田 樹さん

幅広い作業 確実にこなす

家族の影響で自動車への関心が高まり「好きを仕事にしたい」と整備の道へ進んだ。専門学院での2年間はエンジンのオーバーホールなどにもあり努力した。時間をみつけて試験の対策を進めた」と振り返る。

東北北海道いすゞ



北見高等技術専門学院
自動車整備科修了
平野 州さん

重整備への挑戦を目標に

ゲームや漫画で自動車に触れ、中学時代に整備の道を目指した。家族がマイカーを入庫している。整備工場から整備士資格を取得できる専門学院の存在を知って進学した。入学時は自動車整備やメンテナンスの知識はほとんどなかったものの「実習は楽しく、同級生と協力しながら勉強に励んだことが一番の思い出。書店でのアルバイトは接客の下地作りに役立った」と学生生活を満喫。

釧路トヨタ



釧路高等技術専門学院
自動車整備科修了
前崎 航輝さん

未来に羽ばたくカーメカニックを応援します!

北海道日産自動車株式会社

代表取締役社長 原田 彦工門

本社/札幌市東区北19条東1丁目2番20号 電話011-711-3111(代表)

札幌日産自動車株式会社

代表取締役社長 杉本 亙

本社/札幌市中央区大通西17丁目1番地23 電話011-613-1123(代表)

日産プリンス札幌販売株式会社

代表取締役社長 井上 幸彦

本社/札幌市豊平区月寒中央通11丁目6番37号 電話011-859-2323(代表)

帯広日産自動車株式会社

代表取締役社長 村松 一樹

本社/帯広市大通南29丁目2番地 電話0155-23-4161

Honda Cars 北海道

株式会社ホンダモビリティ北海道



代表取締役社長 山田 智儀

本社/江別市上江別441-5 電話011-391-0111

Honda Cars 札幌中央

株式会社ホンダカーズ札幌中央



代表取締役社長 高田 靖久

本社/札幌市白石区南郷通3丁目南7番13号 電話011-868-8122

Honda Cars 旭川

株式会社ホンダカーズ旭川



代表取締役 松倉 直幸

本社/旭川市神楽5条9丁目1-3 電話0166-69-5500

Honda Cars 北見

株式会社ホンダ販売北見



代表取締役社長 佐野 厚志

本社/北見市小泉411-4 電話0157-24-8921(代表)



整備士育成の最前線

道内でも自動車整備士不足の状況が続いている。業界を挙げて整備士の必要性や魅力を若年層に伝える活動を展開しているが、依然、課題解決には至っていない。整備士育成の最前線で教鞭を取る道内専門学校の教員に現状や対策などを聞いた。

専門学校 教員インタビュー

まずは車の楽しさを感じて

①私が学生に伝えているのは、自動車整備士は「車に毎日触れられる仕事」ということです。車が好きで入学する学生が多いので、まずはその楽しさを感じてもらいたいと思っています。一方で、整備士の仕事は単なる「車いじり」ではありません。自動車は人々の生活や物流を支える社会基盤であり、交通安全の安全を守る存在です。整備士は人の命を預かる責任ある仕事であることも伝えていきます。

②整備士不足の背景には、「きつい」「汚い」といった昔からのイメージが残っていると感じています。しかし現在は工具や設備、作業環境も改善されています。工場に空調が整備されていることも増え、女性整備士や外国人整備士も増えています。こうした変化をSNS(会員制交流サイト)などで発信していくことが必要だと思います。

③ディーラーでは働き方や賃金などの待遇改善が進んでいますが、高校生や保護者への認知はまだ十分とは言えないと感じています。そのため本校では、オープンキャンパスや企業ゼミを通じて企業の方に直接話していただく機会を設けています。卒業生を招き、実際の働き方を伝える取り組みも行っています。

④自動車業界に興味を持ってもらうには、子ども頃から車に触れる機会を増やすことが大切だと思います。小中学生でも参加できるイベントや職業体験を増やすことで、車への興味を生まれます。実際に触れることで、自動車の仕事を将来の選択肢として考えてもらえるのではないかと思います。



北海道自動車整備大学校 酒井 駿さん

興味持てる環境づくりを

①私はもともと整備士出身ではなく、機械系の技術者としてメーカーなどで働いた経験を経て教員になりました。だからこそ学生には、まず「車を触る楽しさ」を感じてもらいたいと思っています。車を感じてもらったことが大切だと思っています。車をいじることが楽しいと感じられれば、整備の仕事は単なる作業にならずに、学生と一緒に実験や体験を通じて学ぶ機会が増えると思います。

②若い人たちが車に触れる機会そのものが減っていると感じています。まずは車に興味を持ってもらう環境づくりが大切ではないでしょうか。例えばサーキット体験やイベント、自動車販売会社や整備体験など、子どもの頃から車に触れる機会を増やすことが大切です。

③自動車整備工場や自動車販売会社の働き方は以前と比べて改善していると感じています。予約制の整備が増え、夜遅くまで働くような環境は減ってききました。ただ、こうした変化は高校生や保護者にはあまり知られていません。

④整備業界には、ユーザーに対して誠実な整備を続けてほしいと感じています。整備内容は一般の人には分かりにくく、信頼を損なう対応があれば業界全体のイメージにも影響します。専門的な作業はプロに任せる役割分担ができれば整備士はより高度な仕事に集中できるようになります。整備という仕事の価値もさらに高まると思います。



日本工学院北海道専門学校 齋藤 淳一さん

顧客対応の大切さを伝える

①私は授業の中で、整備を大切にする整備士になる技術だけでなくお客さま対応の大切さも伝えていきます。以前ディーラーで約11年間働いていた経験から、整備士もお客さまと直接関わる仕事だと実感しているからです。小規模な店舗では受付から整備、説明まで一人で担当することもありますが、一方、古い車を購入して楽しむ若者もいます。

②整備士を目指す若者を増やすには、車そのものの魅力を高めることも大切だと思います。カーシェアの普及などで車を所有する意識は以前より薄れていると感じますが、一方で古い車を購入して楽しむ若者もいます。

③ディーラーでは近年、賃金や働き方の改善が少しずつ進んでいると感じます。休日が増え、完全週休2日制になるなど環境は良くなりました。ただ高校生や保護者には、その変化が十分に知られていないように思います。

④私が感じるのは、ディーラーだけでなく街の整備工場にももっとスポットを当ててほしいということです。民間工場には古い車を修理するなど独自の強みがあります。こうした現場の魅力を発信することが、整備士という仕事の魅力を広く伝えることにつながると思います。



北日本自動車大学校 小笠原 雅人さん

業界挙げアピールの機会を

①私のディーラー勤務経験で感じたことを授業で話しています。小学生にも興味を持ってもらう言葉を使いたく、『やっついで良かった』と強く感じていました。授業では大変だったことも話そうとしています。

②子どもの頃に抱いた車への興味を、いかに仕事に結びつけるかが大事です。当校は高校生向けのオープンキャンパスやイメージ、あまり変化

中学生の受け入れ授業を実施しています。小学生にも興味を持ってもらうよう、チ・カ・ホ(札幌駅前通地下広場)で開催する学校全体のPRイベントでタイヤ交換など整備士体験も行っています。業界を挙げて整備士の仕事をアピールする機会が増えれば良いと思います。

③おそろひ昔の3Kのイメージですが、入学生に勤務と知るケースもあります。ディーラーも昔のように土日休みにはないと思います。

④学生は仕事を選ぶ上で休日や重視する傾向にありますが、入学して初めてディーラーは土日勤務と知るケースもあります。ディーラーも昔のように土日休みにはないと思います。

⑤整備士は技術を持って働く職業です。AI(人工知能)に取って代われないと思います。そういう大事な仕事だと学生に伝えていきたいです。



札幌科学技術専門学校 数野 康博さん

未来に羽ばたくカーメカニクスを応援します!

MAZDA 北海道マツダ販売株式会社

代表取締役社長 横井 隆

本社/札幌市中央区北2条東1丁目1 電話011-221-9181(代表)

MITSUBISHI MOTORS 北海道三菱自動車販売株式会社

代表取締役社長 別府 雅史

本社/札幌市中央区南10条10丁目1番地15号 電話011-511-3111

MITSUBISHI MOTORS 北北海道三菱自動車販売株式会社

代表取締役社長 益満 誠司

本社/旭川市永山3条14丁目1番6号 電話0166-48-2282

ISUZU 北海道いすゞ自動車株式会社

代表取締役社長 後藤 崇輔

本社/札幌市白石区本通20丁目北1番68号 電話011-558-0050(代表)

ISUZU 東北海道いすゞ自動車株式会社

代表取締役社長 高薄 宏徳

本社/帯広市西20条北1丁目3番2号 電話0155-58-1211(代表)

HINO 東北海道日野自動車株式会社

代表取締役社長 尾崎 好道

本社/帯広市西19条北1丁目7番6号 電話0155-33-4441(代表)

UD TRUCKS UDトラックス北海道株式会社

代表取締役社長 五十嵐 敏昭

本社/札幌市厚別区厚別中央2条2丁目1番1号 電話011-891-7123

UD TRUCKS UDトラックス道東

代表取締役社長 金尾 泰明

本社/帯広市西21条北1丁目3番12号 電話0155-37-2276(代表)

JAF 一般社団法人 日本自動車連盟(JAF) 北海道本部

本部長 原田 彦二門

札幌市豊平区月寒東1条15丁目8番1号 電話011-857-7130